

えんむすびの神

宝満宮竈門神社

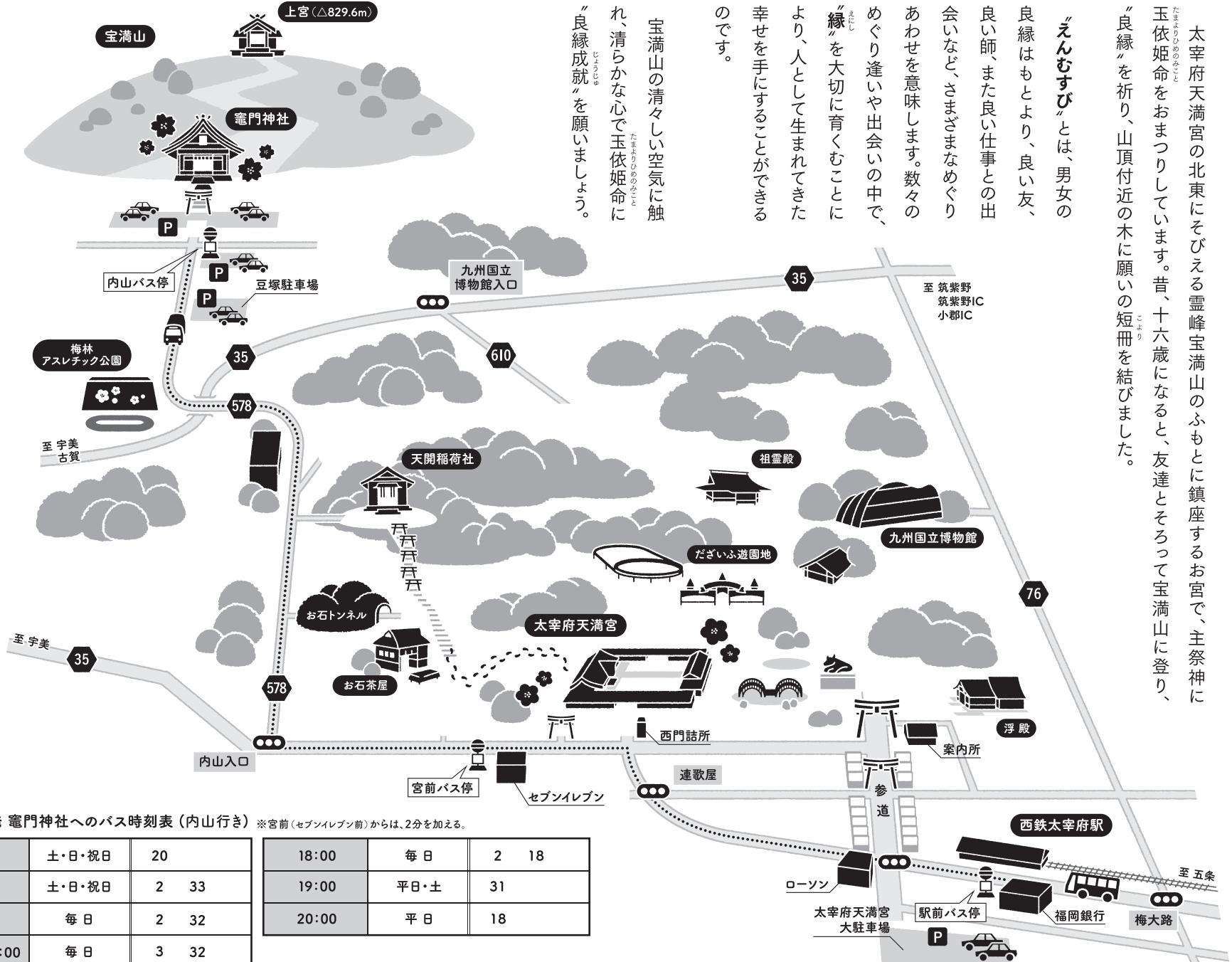
電話番号 ○九二一九二二一四一〇六
<http://kamadojinja.or.jp/>

太宰府天満宮の北東にそびえる霊峰宝満山のふもとに鎮座するお宮で、主祭神に玉依姫命をおまつりしています。昔、十六歳になると、友達とそろって宝満山に登り、“良縁”を祈り、山頂付近の木に願いの短冊を結びました。

“えんむすび”とは、男女の

良縁はもとより、良い友、良い師、また良い仕事との出会いなど、さまざまなめぐりあわせを意味します。数々のめぐり逢いや出会いの中で、“縁”を大切に育くむことにより、人として生まれてきた幸せを手にできることがあります。

宝満山の清々しい空気に触れ、清らかな心で玉依姫命に“良縁成就”を願いましょう。



境内のご案内

季節と歴史を感じる境内

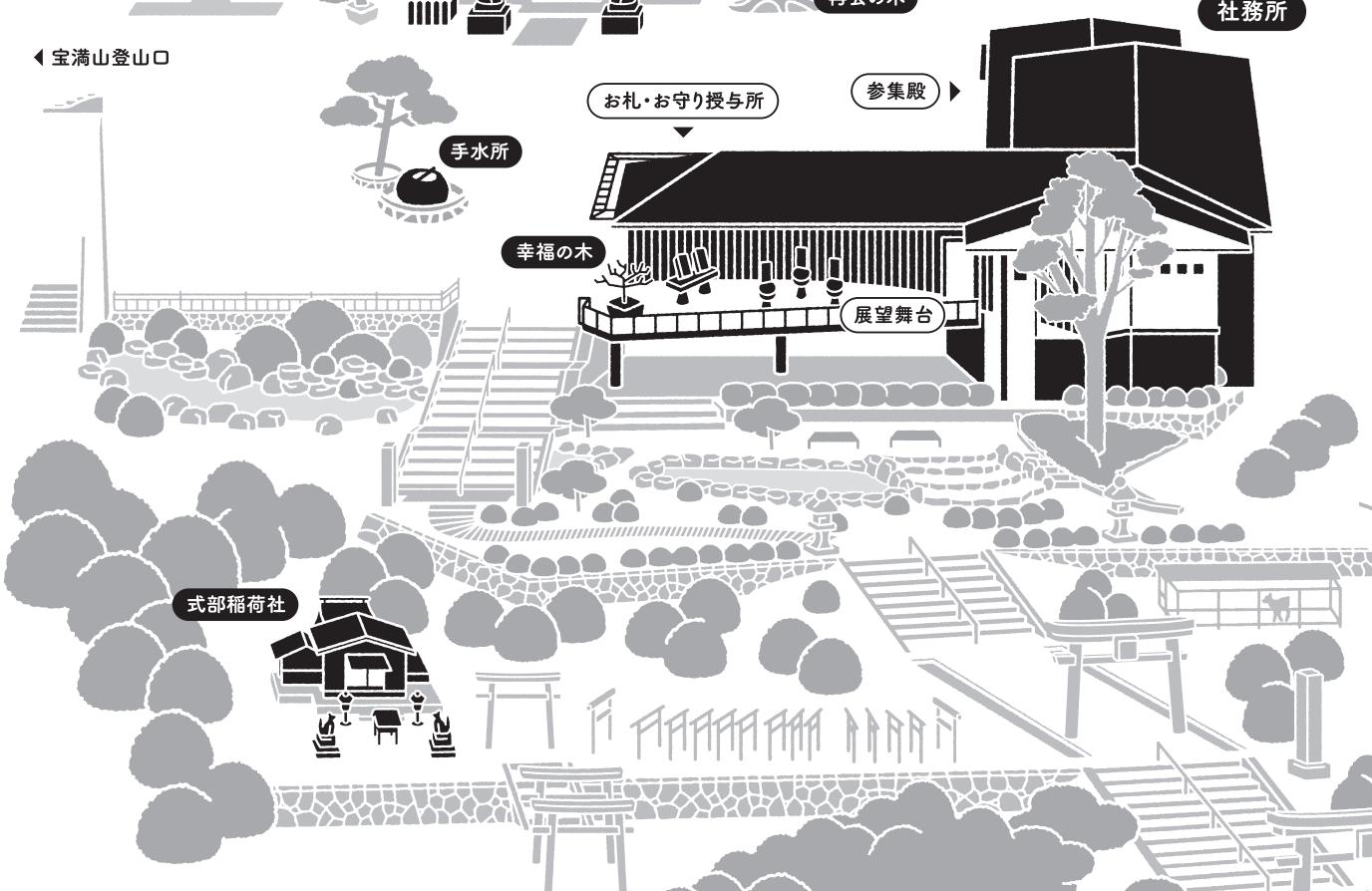
千三百五十年の悠久の時間と信仰が息づく竈門神社は、宝満山のふもとに鎮座する、縊豊かな神社です。桜や紅葉、銀杏やシャクナゲなど、四季折々にさまざまな自然のうつりかわりを楽しむことができます。

また、平成二十四年に新築された社務所・参集殿は、伝統的な神社建築と現代的なデザインとが一体化した美しい空間となっています。

自然の美しさと、いにしえの息吹を肌で感じながら、どうぞゆっくりとご参拝ください。



◀宝満山登山口



● 祈願受付

午前九時から午後四時まで

● お札・お守り授与所

午前八時から午後七時まで

水鏡

顔を映し心の内面をも洗い清めて、御神前でお祈りをすると願いが叶うという信仰があります。

愛敬の岩

目を閉じて歩き、もう一方の石に無事たどり着くことができれば恋が叶うと信じられています。

再会の木

この木に向かって、好きな人や大切な人の再会を祈れば叶うといわれています。

えんむすび 幸福の木

こよりに願い事を書き「幸福の木」に結びつけると良縁に恵まれると昔から言い伝えられています。

